

じてんしゃのとき みんなで守ること
自転車に乗る時

じてんしゃで歩道(歩く人の道)を とおるときは気をつけましょう

どうろ じてんしゃ あるひととお
この道路は、「自転車と歩く人が通れます」
という意味です >>>>



ひょうしき ある ほど
この標識のある歩道では、
した き まも
下の決まりを守りましょう

じてんしゃ まえ
自転車が前からきたときは
ぶつからないために左側
とお
を通ってください。

くるま おな みち ひだりがわ はし
ふつうは車と同じ道の左側を走ります
くるま おな みち あぶ ある はし
車と同じ道が危ないときは歩くみちをゆっくり走ってもいいです



しやどうがわ
車道側

たてものがわ
建物側

じてんしゃ しやどうがわ くるま とお
自転車は車道側(車が通
みちがわ とお
っている道側)を通る

ある ひと たてものがわ
歩く人は建物側
とお
を通る

こうつうじこ うんどう
「交通事故をなくす運動」

きょうりょく おおさかふじてんしゃ けいじどうしやしょうぎょうきょうどうくみあいいくのしぶ いくりんかい
協力:大阪府自転車軽自動車商業協同組合生野支部(生輪会)

といあわ いくのくやくしよ ちいき か
問合せ:生野区役所 地域まちづくり課 ☎06-6715-9012